



H28. 2. 29

先日の発表会には、沢山ご参加頂きありがとうございます。当日、どんなふうになるのか心配していましたが、みんな泣かずにステージに立つ事ができ、成長を感じる事ができました。また来年の姿が楽しみです。感染症が流行しているので、引き続き予防できるようにしていきます。

### 2月子どもの様子



- ▲ 初めての節分。保育室でダンボールの鬼にカラーボールをぶつけて豆まきをしました。ホールの様子が見えるよう、戸を開け扉をしておきました。鬼が登場すると、興味津々めめで見ていました。中には、大泣きして保育士に抱きついてきていましたが、大半の子はまだ「鬼 = 怖い」という概念がないようで、泣かずにじっと見ていました。また来年の姿が楽しみです。
- ▲ きりん組さんが、赤ちゃん当番に来てくれます。その日のお当番さんが午睡起きからお世話をしてくれています。オムツ替え、お着替え、おやつのお手伝いをしてくれています。初めはひよこ組さんのお友だちも人見知りで保育士から離れませんが、今では自分からお兄さん、お姉さんに抱っこを求めています。安心しているようです。
- ▲ お名前を呼ぶと、全員手をあげる事ができるようになりました。中には「あい!!」とお返事もできる子もいます。言葉が増えてきました。
- ▲ 泣いているお友だちがいると、顔を覗き込んだり、頭を撫でる姿が見られます。自分がしてもらった経験を お友だちにもする事ができています。

### < かみつきについて >

最近、噛みつきがみられるようになってきました。お友だちの事が気になる、スキンシップのひとつ、持っているおもちゃが谷尻い等。理由は様々です。噛みつきは発達過程のひとつでもあります。子ども達の気持ちを受け止め、いけない事だということも伝えながら、防衛できるような努めていきます。

### < 自我の芽生え >

自分の思い通りにならないと、不機嫌を鬼くぶり、癪癪を起し、反抗的な態度で大人を惑わせる姿が見られるようになってきます。自我の芽生えは成長の大切な過程です。叱るのでではなく、まずは受け止め、良い方向へと、促していただければと思います。

### < 指さし >

指さしは、言葉の獲得につながる重要な発達過程と言われてます。指さしを言葉のひとつとし、子どもの身振りを言葉にして答え、気持ちを受け止めてあげてください。

### エピソード記録

散歩に出かける前の不機嫌。

ジャンパー、靴下をロッカーから出していると、外に行く事がわかったようで、Aちゃんは保育士の前に座り、靴下を持って、片足をあげています。

⇒ この不機嫌から、保育士の動きを見て、散歩に行く事がわかって自分なりに行く支度をしようとしています。生活のかが沢山付いてる事がわかります!!

3月2日エリ入園エレはあこ仲よくね♡

新しいおともだち

じょうだい しりちゃん (0歳9ヶ月)  
なかはら きょうすけくん (1歳8ヶ月)